

この映画でもっとも「こわい」のは住民説明会で録音された「住民の怒鳴り声」である。それらに挟まれながら、精神障害の人びとの日常が映され、彼らの言葉や考え方がじんわりと広がると、住民の声もいつか普段通りの声になっていくのではないかという希望が見える。今こそ、「障害者」の解放へ。それは、われわれ自身の解放へ導いてくれる。秀作である。 小林茂（映画監督）



近年、精神障害のある人たちのグループホームが各地にできています。ですがそれに伴い、地域住民によるグループホーム開設反対の運動も生じています。事業者が説明会を開催しても反対の声は収まらず、対立が深まるばかりです。「施設コンフリクト」と呼ばれる、このような反対運動はなぜ起きるのでしょうか？そして、精神障害者のグループホームとは、実際にはどのようなものなのでしょうか？反対住民の声と関係者の意見、グループホームに入居している方々の生活やインタビューを通して、その実像を見つめます。

企画 池原毅和 | 企画協力 三橋良子 | 監督 飯田基晴
制作・販売 映像グループ ローポジション



監督 飯田基晴（いいたもとほる）

1998年よりドキュメンタリーを中心にさまざまな映像制作を行う。映像グループ ローポジション所属。監督作品に「あしがらさん」(02年)、「犬と猫と人間と」(09年)、「逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者」(12年) 等がある。

2021年 / 本編65分・短縮版30分 / 日本語 / 16:9 / ステレオ / 片面1層 / 複製不能 / リージョンオール / ドルビーデジタル
© 2021 group Low Position

映画「不安の正体」上映会（65分） & 会場トークセッション 飯田監督協力参加

日時：2024年8月25日（日）13:00～15:00

会場：横浜市上永谷駅前地域ケアプラザ
（横浜市港南区丸山台1-9-10）

対象：永野連合町内会員及び関係者の方

定員：100名

参加費：無料

申込：各町内会・自治会を通して

問合せ：高橋（永野連合町内会）090-4664-4623

片伯部（永野地区社会福祉協議会）045-847-2166

港南区生活支援センター（佐々木）045-842-6300